

本規約は、心理学科・心理学専攻が管理している実験室や実験機器、ノート/タブレットPC、ビデオカメラ等、備品の利用について定めるものです。利用にさいしては、本規約の内容を十分に理解し、遵守してください。

ルールが守られていなかった場合には、始末書の提出を求めます。重篤な違反が認められたときには一定期間、利用を制限することもありますので、注意して下さい。

利用に関するより詳細な情報は法政心理ネットで公開しています。あわせて確認しておいて下さい。

下記の各条項を読み、自分の研究実施に関連する条項の□のみにチェックマークを記入してください。なお、全ての条項に該当しない場合でも最終項目にチェックが必要です。最後に自筆で署名をして2部提出して下さい。

1. 実験室の利用について（小実験室・集団実験室）

- 実験室は予約制です。心理学実習室にある予約表に書き込んでから使して下さい。
- 実験室は予約した時間しか使えません。
- 予約をキャンセルするときには、必ず、予約表を書き換えて下さい。
- 実験室では飲食厳禁です。
- 利用後は後片づけや清掃をして、机や椅子などは原状復帰して下さい。
- NIRS や脳波計、眼球運動測定装置、サーモグラフィなどの精密機器を利用する場合には事前に指導教員に相談の上、許可を得てから利用して下さい。
- NIRS 室の鍵は、助手より受け取ってください。学生証との交換になります。
- 小実験室の鍵は、部屋の開閉時にのみ、スタディールームから持ち出し、その都度返却して下さい。実験室の利用時間中ずっと持っていてはいけません。
- 小実験室の鍵を持ち出すときには、ホワイトボードに名前を書いて下さい。
- なお、スタディールームの鍵は教員、助手、大学院生が持っています。学部生が入室できるのは、教員、助手、大学院生がいるときだけです。

学部生による利用に関する制限事項

- 学部1, 2年生は、原則として、利用できません。
- 学部3, 4年生が利用できるのは、原則として、平日の助手が勤務している時間帯です。助手が昼休みをとっている時間は心理学実習室には入室できず、PC や実験機器の貸出や返却はできません。
- 実験室の利用は18:50までに終了して下さい。
- 土日、祭日など、助手の勤務時間以外に実験室を利用したい場合には、実験室の鍵を開閉できる大学院生に個人的に依頼して下さい（ただし、依頼を承諾するかどうかはあくまで大学院生の好意によるものであり、原則は利用不可であることを理解して下さい）。

2. ノートPCの利用について（心理学実習室）

- 心理学実習室での貸出/返却は心理学実習室の開室時間のみ行っています。
- PCは授業で使う場合や教員の許可がない限り、BT11Fから持ち出してはいけません。
- 授業で利用しているときには貸し出しできる台数が少なくなることをご了承下さい。
- PCを借りるときには、実習室内中央の机の上にあるPC

貸出BOXに、学生証を入れてください。さらに、連絡カードに学生証番号、連絡先、返却予定時刻、およびPC番号を記入し、連絡カードBOXに入れてください。授業利用する場合も同様です。

- PCは遅くとも当日の18:30までには返却して下さい。
- PCの返却時には、ACアダプタ、電源ケーブル、マウスなどの備品が、パソコンの通し番号と一致したキャリーバッグに片づけられていることを必ず確認して下さい。また、学生証の取り忘れにご注意下さい。
- PCは電源を切るたびに個人が保存した書類やデータが削除されるように設定されています。データはUSBメモリーなどを使って管理して下さい。

3. ノートPCの利用について（スタディールーム）

- スタディールームに保管しているノートPCは原則として、スタディールーム内もしくは実験室でのみ利用可能です。
- スタディールームの鍵は教員、助手、大学院生が持っています。学部生が入室できるのは、教員、助手、大学院生がいるときだけです。
- したがって、学部生が利用できるのは、原則として、助手の勤務時間帯のみです。
- 助手の勤務時間帯を越えて利用するときには、必ず、大学院生に個人的に依頼し、承諾を受けて下さい（ただし、依頼を承諾するかどうかはあくまで大学院生の好意によるものであり、原則は利用不可であることを理解して下さい）。
- スタディールームに保管しているPCを使うときには、必ず貸出表に氏名を記入して下さい。
- PCの返却時には、ACアダプタ、電源ケーブル、マウスなどの備品が、パソコンの通し番号と一致したキャリーバッグに片づけられていることを必ず確認して下さい。
- PCは電源を切るたびに個人が保存した書類やデータが削除されるように設定されています。データはUSBメモリーなどを使って管理して下さい。

4. ビデオカメラなど機材の借用について

- 機材の貸出/返却は心理学実習室の開室時間にのみ行っています。
- 借用には申請が必要です。
- ビデオカメラやICレコーダーなどを返却するさいには、必ず、本体からデータを消去し、SDカードなどの記録媒体を取り外して下さい。また、部品が全て揃っているかどうか確認下さい。

5. 心理学実習室の開室時間ほか

原則、平日の10:00～19:00で、助手が昼休みをとっている間は閉室となります。年度、学期、曜日によって事務助手の勤務時間帯が変わり、それにつれて実習室の開室時間も変わります。当該学期の開室時間は実習室前の掲示板を参照して下さい。

全条項に対して自分の研究に関連するか確認しました。

実験室・実験機器・備品等の利用にあたり、上記の利用規約に同意します。

学生番号： _____

氏 名： _____

日 付： _____年____月____日